

事業所名

にわとりファミリー プリスタ

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

3月

31日

法人（事業所）理念		障がいの有無に関わらず、できることを増やしていくために、多くの体験を通して子どもたちの社会適応能力を伸ばします。							
支援方針		できないことも諦めることなく、繰り返し取り組んでいきます。 子どもたちが面倒でやりたくないと思うことの大切さを伝え、面倒でもできるようになることを目指します。							
営業時間		9時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	検温をしながら「今日は元気？」「おやつは食べる？」など心身の状態を話していく中で、自身の健康や身だしなみをチェックする機会を作ります。							
	運動・感覚	マットやバランスボール、平均台を使った運動により、柔軟性や体幹の強化を促します。 近くの公園では、遊具の他、ボールなどを使ってみんなで遊びます。お互いに声をかけ合いながら運動することで、身体能力や感覚のトレーニングはもちろん、コミュニケーション能力を養い、人間関係や社会性の向上につながります。地域の子どもたちとも積極的に遊ぶので、自ずと交流が深まります。							
	認知・行動	さまざまな形の積み木やおはじきなどを使って、「これは三角だね」などと形を確認したり、「青いのが2つ、緑色が3つ」と数を数えたりして、数や形や色の認知を促します。部屋の中でカードゲームやクイズで遊びます。ルールを意識しながら取り組むことにより、行動形成や認知の向上を促します。							
	言語 コミュニケーション	絵を描いたり、絵のカードを使ったりして、思ったことを表現する機会を作ります。 発語が難しい子も、職員が口を大きく使って何度もお手本を見せます。							
	人間関係 社会性	みんなでおやつ作りをします。食材の打ち合わせや買い出し、実際の調理から配膳まで、他者との協力・相互理解をしていく中で、生活能力の向上が見込まれ、役割・思いやりの意識を持つようになります。							
家族支援		保護者が持つ子育てに関する困りごとを日常的に共有し、児童の特性を鑑みながら改善に努めます。また、家庭の事情を鑑み、児童の利用時間や方法について柔軟に対応します。			移行支援		児童に特性に応じて、放課後児童クラブや通常級への移行、あるいは他のコミュニティへの参加に向けて支援を行います。		
地域支援・地域連携		公園や図書館などの公共施設などにおいて様々な体験をしていく中で、地域の人たちとの交流、学校との連携、地域の子どもたちとの共同遊びや見守りを行います。			職員の質の向上		運動能力向上プログラム、各種研修		
主な行事等		マラソン大会、船釣り体験、収穫祭、お餅つきなど							

事業所名

にわとりファミリー アプローチ

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

3月

31日

法人（事業所）理念		障がいの有無に関わらず、できることを増やしていくために、多くの体験を通して子どもたちの社会適応能力を伸ばします。							
支援方針		できないことも諦めることなく、繰り返し取り組んでいきます。 子どもたちが面倒でやりたくないと思うことの大切さを伝え、面倒でもできるようになることを目指します。							
営業時間		9時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	検温をしながら「今日は元気？」「おやつは食べる？」など心身の状態を話していく中で、自身の健康や身だしなみをチェックする機会を作ります。							
	運動・感覚	マットやバランスボール、平均台を使った運動により、柔軟性や体幹の強化を促します。 近くの公園では、遊具の他、ボールなどを使ってみんなで遊びます。お互いに声をかけ合いながら運動することで、身体能力や感覚のトレーニングはもちろん、コミュニケーション能力を養い、人間関係や社会性の向上につながります。地域の子どもたちとも積極的に遊ぶので、自ずと交流が深まります。							
	認知・行動	さまざまな形の積み木やおはじきなどを使って、「これは三角だね」などと形を確認したり、「青いのが2つ、緑色が3つ」と数を数えたりして、数や形や色の認知を促します。部屋の中でカードゲームやクイズで遊びます。ルールを意識しながら取り組むことにより、行動形成や認知の向上を促します。							
	言語 コミュニケーション	絵を描いたり、絵のカードを使ったりして、思ったことを表現する機会を作ります。 発語が難しい子も、職員が口を大きく使って何度もお手本を見せます。							
	人間関係 社会性	みんなでおやつ作りをします。食材の打ち合わせや買い出し、実際の調理から配膳まで、他者との協力・相互理解をしていく中で、生活能力の向上が見込まれ、役割・思いやりの意識を持つようになります。							
家族支援		保護者が持つ子育てに関する困りごとを日常的に共有し、児童の特性を鑑みながら改善に努めます。また、家庭の事情を鑑み、児童の利用時間や方法について柔軟に対応します。			移行支援		児童に特性に応じて、放課後児童クラブや通常級への移行、あるいは他のコミュニティへの参加に向けて支援を行います。		
地域支援・地域連携		公園や図書館などの公共施設などにおいて様々な体験をしていく中で、地域の人たちとの交流、学校との連携、地域の子どもたちとの共同遊びや見守りを行います。			職員の質の向上		運動能力向上プログラム、各種研修		
主な行事等		マラソン大会、船釣り体験、収穫祭、お餅つきなど							